

2019年1月24日
J R A 報 道 室

お 知 ら せ

2018 年世界のトップ 100 G I 競走の発表について

I F H A（国際競馬統括機関連盟）は、昨日 2018 年世界のトップ 100 G I 競走を発表しました。

今回は 11 ヶ国 36 競馬場の G I 競走がリストに名を連ね、1 位は過去 4 年で 3 回目となるフランスの凱旋門賞（125.00）、2 位はオーストラリアのクイーンエリザベスステークス（123.75）、3 位はイギリスのプリンスオブウェールズステークス（123.25）となっています。

（ ）内の数値は年間レースレーティング

日本の競走では、ジャパンカップの 7 位を筆頭に、以下のとおり、合計 10 競走が 100 位以内にランクインしており、ランクインした競走数では、オーストラリア（31 競走）、イギリス（19 競走）、アメリカ（14 競走）、香港（11 競走）に続き、世界 5 位となります。

昨年に引き続き天皇賞（春）は、2,700 メートル超の Extended カテゴリーで、世界ナンバー 1（今回はイギリスのゴールドカップとタイ）に位置づけられています。

【100 位以内にランクインした日本の競走】

順位	レース名（年間レースレーティング）
7 位	ジャパンカップ（122.50）
1 7 位	天皇賞（秋）、有馬記念（120.75）
4 7 位	大阪杯（118.25）
5 2 位	天皇賞（春）（118.00）
6 2 位	安田記念（117.50）
6 7 位	東京優駿（日本ダービー）、菊花賞、マイルチャンピオンシップ（117.25）
7 6 位	宝塚記念（117.00）

全競走リストは以下のリンク先（英語）で確認できます。

<https://www.ifhaonline.org/resources/WTGradedRanking/LWGRank.asp?batch=2>

【世界のトップ100G I 競走】

2018年の年間レースレーティングの上位100競走（2歳を除く）をランキングしたもの。

年間レースレーティングは、当該競走における上位4着までの馬の公式レーティング（注記）の平均値をいいます。競走の質を表すこの数値は、格付け審査等に用いられます。なお、牝馬限定競走以外のレースで、上位4着までに牝馬が入着した場合には、当該馬に牝馬アローワンス（一律4ポンド）を加算して算出します。

注記：当該馬がその年度に得た最高レーティングを指します。115ポンド以上の馬についてはI F H A（国際競馬統括機関連盟）の専門部会であるW B R R C（ワールドベストレースホースランキング委員会）の協議により決定されます。また、114ポンド以下の馬については、その結果を受け各国のハンデキャッパー等により決定されます。